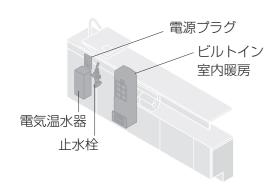
準備と確認

※電気温水器、室内暖房は搭載品のみ

システムシリーズ

セレクトシリーズ

スリムタイプC

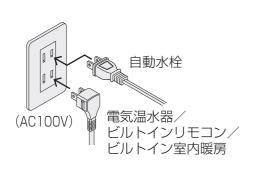


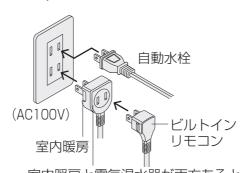




電源プラグを差し込む

■ ビルトインリモコン+電気温水器/ビルトイン室内暖房のとき (システムシリーズ)

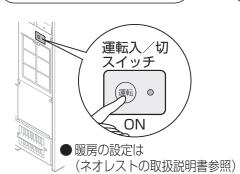




室内暖房と電気温水器が両方あるとき も、室内暖房のプラグのみ差し込む。

ビルトイン室内暖房・電気温水器の電源を入れる

ビルトイン室内暖房



電気温水器



ビルトイン室内暖房や電気温水器の 電力コントロール機能について



- ウォシュレットの使用状態に連動して 電力をコントロールしています。
- ・ ウォシュレット使用時、暖房の温風や電気 温水器の温度が下がることがあります。

止水栓について

	ハンドル式水栓		
	スリムタイプC	セレクトシリーズ システムシリーズ	自動水栓
止水栓の取付位置	※2 キャビネット内 または 底板下部	キャビネット内	キャビネット内
止水栓の使用の状況	止水栓で流量調整	※ l 全開	※ l 全開

- ※1機能部内部に定流量弁を内蔵していますので止水栓は全開でご利用ください。 ※2 仕様により異なります。
- ■スリムタイプCのハンドル式水栓での床給水の場合 仕様により止水栓は、キャビネット内または底板の下にあります。底板の下にある場合は底板を外して調整してください。

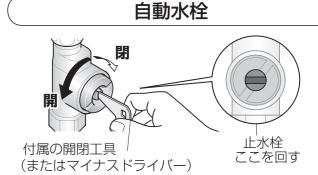
●底板の外し方



止水栓の開閉(水量の調整)

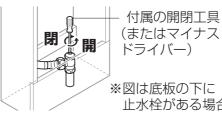
ハンドル式水栓



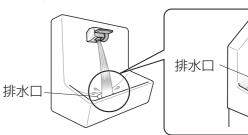


■スリムタイプCのハンドル式水栓での流量調整の目安

使用時に水飛びしない程度に流量を調節してください。 ハンドル全開時にマイナスドライバーなどで止水栓を回して水が排水口手前側にあたる程度が目安です。 (下図)



※図は底板の下に 止水栓がある場合



お願い

●お手入れのときや、長時間留守に するときは、止水栓を閉めてください。

10

使いかた。水栓



自動水栓の種類







システムシリーズ

スリムタイプC

■水の量を調節するときは

お知らせ

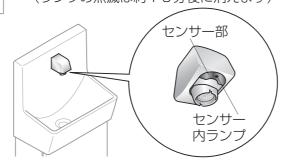
(P.11)

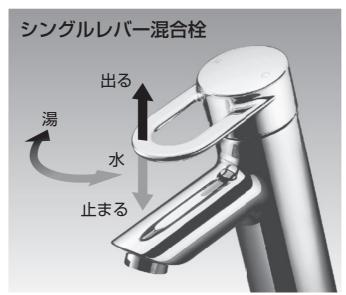
●約15秒間手を動かさないでいると、自動 で止まります。

(手を動かし続けても、1 分後に止まる)

●センサー内のランプは、電源を入れて約10分間は感知するたびに点滅しますが、故障ではありません。

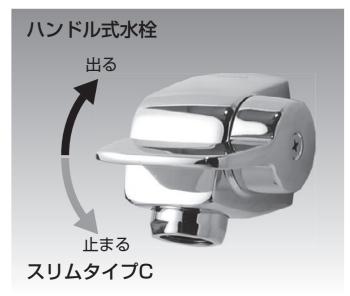
(ランプの点滅は約10分後に消えます)











■水の量を調節するときは

(P.11)

お願い

●シングルレバー混合栓の給湯温度は、60℃を おすすめします。 (誤操作などによる、やけど防止のため)

12 13